

<インタビュー>

Q1) 進学する大学

東京造形大学 / デザイン学科 / 室内建築専攻

Q2) アトリエに通った期間 (受験対策を始めた時期)

3年次の5月から

Q3) 進路を決めたのはいつごろですか? (受験モードにスイッチが入ったのはいつ頃?)

3年次の4月から

Q4) 志望校はどのようにして決めましたか?

各都市で行われた美術学校説明会や、大学で行われた説明会にて、自分の学びたい分野を選びました。

Q5) 実技以外の対策はどのように進めていましたか? (AO入試・推薦入試など)

学校にて、先生や友人のアドバイスの下、論文制作やプレゼン練習をしました。

Q6) アトリエのレッスンで一番身に付いたことは何ですか?

やはり技術面ではないでしょうか。デッサンを中心に行っていましたが、
絵画全般の書き方、知識をイチから教えていただきました。

Q7) アトリエでのレッスンで印象に残っていることはなんですか?

ポートフォリオを作成する時期です。作品制作に取り掛かるのも、仕上げるのもかなりギリギリの時期だったので、
レッスン後少し作業を延長をさせて頂いた日もありました。

その中でも、先生方が手厚く教えて下さり、良い資料が作成出来たと感じました。

Q8) あなたにとってアトリエスロウパレードはどんな画塾でしたか?

自分を引き出してくれる、かつアットホームな画塾だと思います。

Q9) 大学に入ってやりたいこと、将来の夢をきかせてください。

家具、ルームデザイナーを考えていたのですが、最近は、建築や都市デザインにも興味があります。

Q10) これから受験を目指す人へアドバイスがあれば教えてください。

自分の武器になるものを今のうちから用意すると良いでしょう。

余裕を持って行動する事が大切ですが、モチベーション次第、気合い次第では、
まだ遅くはない ... という事もある ... かもしれません。



T.Sさん